

昭和30年2月23日発行 加治木町政だより 号外

検査審査員会法第	十一條の規定により	去る一月十四日附公	示済です。
☆第一群	梅木 高雄	於里	城 城 正 守
坂 元 幸子	西 反 土 後	浜崎 重雄	坂 田 トメ
江 口 典 子	ミロク	池 田 上 西 町	江 湖
黒 田 幸 熊	岩 原 東	石 神 国 義	永 原 西
玉 置 ミエ子	下 新 道	★第二群	
田 中 文 子	諫 訿	矢 野 政 美	向 江 町
日 高 豊 彦	田 中	福 元 トヨ	新 中
榎 谷 正 男	仲 町	松 菅 澄 政 二	中 郷
下 園 信 子	上 浜	成 枝 信 雄	柳 田
☆第三群		伊 堂 寺 ノブ	垂 之 口
佐 藤 光 子	楠 園	成 枝 信 雄	
小 宮 路 善 四 郎	下 錆	伊 堂 寺 ノブ	
大 久 保 満	江 湖	佐 藤 光 子	
上 村 悌 吉		小 宮 路 善 四 郎	
佐 藤 光 子		大 久 保 満	

檢察審查員

今年度の候補者は次の様に決りました

を受けたのだと、確信があつても、一旦検察庁で不起訴処分になればそれで、しまいだと考え、いくら自分が被害を受

が法律という専門的立場から全く離れて違った角度から事件と取り組み、検察官

れるよう教えてあって下さい。事務局員が懇切丁寧に指示してくれます。手帳

費用は一切いりません。

稿投 総選舉に思う

空を駆る王の星
大地をかざる花の色
映えて尊く健かに
永遠に榮ゆくわが生命
深き根ざしに時來たり
(二) われらが里も我が國も
われらの胸におさまりて
育むこの身この誉
播がぬ国を実らせむ

1000

候補者決定の都度
いろいろとお知ら
しておりますが、
度鹿児島検察審査
事務局長から次の
うな公示方依頼が
りました。

(三) 力協せて晴れやかに
われよく国をおこさむと
國利民福説き並べ
誓いて立ちし人々の
いつしか我を打忘れ
裏のやみ路と迷いこみ
禍痕尾を引く民の上
あゝ心せよ諸ともに